



RI 会長/李 東健
ガバナー/片山 主水
会長/熊谷多津旺
幹事/山口 直彦
クラブ情報委員長/尾本 和弘

[名古屋東南ロータリークラブ]
承認/1969年3月12日
事務局/名古屋マリオットアソシアホテル
〒450-6002 名古屋市中村区名駅1丁目1番4号
名古屋マリオットアソシアホテル 2203号
TEL.052-583-0010 FAX.052-583-0009



1946 回例会

2008年10月29日(水) 晴 第17回

斉唱 「我等の生業」

出席 会員 95 名 出席 57 名

出席計算人数 90 名

出席率 63.33% 前々回修正出席率 71.91%

ゲスト

在日米国商工会議所 中部地区副会長
マイケル・ウィーニック氏 (中村規脩君 紹介)

会長あいさつ

(会長 熊谷多津旺君)



皆さん、エドモンド・ハレーという人は知ってますね。天文学者で、ハレー彗星を発見した人です。ハレー彗星は75年に1回飛んできますが、1910年、明治43年に来たときは、ハレー彗星が有毒ガスを地球に降らせるといううわさで大変なことになったそうです。ほかにも5分ぐらい空気がなくなってしまう、地球に衝突する、いろいろうわさが出たそうです。それで、すごく売れたのが自転車のタイヤチューブや金だら。チューブは空気を送り込んで彗星が近づいたらそれを吸う、金だらは毒ガスがきたら水を張って顔をつつこんで毒ガスから守るということだったらしいです。間もなく死ぬからというので、遊んで財産を全部使い切ったかたもあったと聞いております。まだ知られていなかったハレー彗星は、それくらい日本に脅威をもたらしたそうです。

そのあとの1986年には一転して、南半球へ行くとハレー彗星がよく見えるというので、ツアーが日本からたくさん出て、天体望遠鏡もたくさん売れたそうです。次回は2061年7月28日。本日おみえの中で、次のハレー彗星を見られる人はいないと思います。どんなことになりますやら、そのときは私をはじめとして皆さん、草葉の陰からハレー彗星と世の中を見ていただきたいと思います。

幹事報告

(幹事 山口 直彦君)

1. 1947 回例会はロータリー財団月間のクラブフォーラムです。地区財団委員会の卓話です。
2. 来週例会後、理事・役員会を13時40分から17階「楠」

で行います。

3. 諮問委員会、歴代会長・幹事会が、11月5日、17時30分から舞鶴館で行われます。
4. 11月5日、18時15分より歴代会長・幹事懇親会を舞鶴館で開催します。
5. 2月19日の西分区大会12RC合同新人研修セミナーに関するアンケートの件です。入会3年未満の会員の皆さんにはアンケート用紙をお渡ししておりますのでアンケートの返信を事務局までお願いします。
6. 11月5日、11時から17階「楠」で行われるクラブ奉仕委員会と12クラブ趣味の会の会長の会議にて、クラブ奉仕委員長から活動費が手渡しされます。欠席されると活動費がゼロになりますのでご出席をお願いします。

ニコボックス

* 在日米国商工会議所 中部地区副会長 マイケル・ウィーニック氏をお招きして

福島 啓氏君	浜崎 明君	堀田 一郎君
堀田 努君	石田 晴信君	石丸 洋君
伊藤 秀雄君	伊東與有三君	岩崎 誠二君
神保 成章君	川田美代子さん	河合幸子さん
小玉 秀男君	近藤 信之君	熊谷多津旺君
久野 博淳君	牧野 弘明君	長次 修君
南雲和江さん	仲村 忠彦君	中村 規脩君
中島美恵さん	生井 俊夫君	坂本 裕孝君
佐久間貞介君	下郷 卓弥君	竹澤直美さん
宇田川一昭君	山口 直彦君	山口 剛男君
山原 武君	上村 恭司君	彦坂紀都さん
後藤 二郎君		

* 創業80周年記念コンペをバンコクのタイカントリーとパインハーツカントリーで開催しました。

中島美恵さん

* 4RCゴルフ、雨に負けず頑張りました!! 何と東南RCでトップでした。ひやかさないでね。スコア86でした。

牧野 弘明君

本日合計 38,000円 累計 831,110円

行事のご案内

11月12日(水)は職業奉仕卓話です。
RI第6600地区(アメリカ オハイオ州)
GSEメンバー5名が例会訪問されます。

委員会報告

●クラブ奉仕委員会(福島 啓氏君)

趣味の会を立ち上げることにご協力いただき、ありがとうございました。12クラブが立ち上がることになりました。11月5日、11時から、クラブ奉仕委員会と各同好会会長で話し合いをしたいと思います。クラブ奉仕の委員と各同好会会長はご参加ください。

同好会報告

●囲碁同好会(社本 信彦君)

11月8日(土)ペンギン会館にて午後1時より、囲碁同好会を開催いたします。6時から懇親会も予定しております。

●ゴルフ同好会(堀田 努君)

10月24日(金)多治見カントリークラブにて、4RC合同の親睦ゴルフコンペが開催されました。総参加人数は53名、東南RCからは13名のかたに参加していただきました。

コンペ結果

【団体戦】(上位9名のNET合計にて対戦)

優勝	名南RC	673.2
準優勝	瑞穂RC	681.8
3位	南RC	693.8
4位	東南RC	709.6

【個人戦】

赤組 第5位 牧野弘明さん
(全体の個人戦では飛び賞も含めて唯一の入賞でした。)

【東南RC】

優勝	牧野 弘明さん	70 (NET)
準優勝	堀田 努	73 (NET)
第3位	小島しおりさん	74 (NET)
第4位	大西 弘高さん	77 (NET)
第5位	近藤 和雄さん	78 (NET)

次回は12月7日(日)東名古屋カントリークラブにて親睦コンペを開催予定です。

●水泳の会(幹事 野村 延彦君)

本日、第1回の定例会を、浩養園の横にあるスポーツクラブ「メガロス千種」で開きます。皆様の参加をお待ちしております。

外部卓話

●卓話者紹介

中村 規脩君



マイケル・ウィーニックさんはテキサス大学建築学科卒業、カリフォルニア州公認建築家です。今は東京で活躍されておりますが、名古屋ではナディアパークを設計されています。現在はPAEの代表取締役社長です。そして名古屋工業大学建築科の客員教授です。現在持っている肩書きは、在日米国商工会議所中部支部副会頭、名古屋米国ビジネス協会副会長、米国建築協会会員、中部経済同友会会員、名古屋国際学園理事です。

●在日米国商工会議所 中部地区副会頭

マイケル・ウィーニック氏

在日米国商工会議所は1948年に設立されました。当



時は40社だけでしたが、今は3,000人以上のグループになり、約1,300社が入っています。約50%~60%はアメリカの企業、30%は日本の企業、残りの15%~20%はその他の国の企業です。

中部支部は8年前に立ち上げました。中部には100人弱のメンバーがいます。会社数は60社ぐらい。アメリカ50%、日本40%、残り10%はカナダやオーストラリアの会員です。東京には50の委員会がありますが、名古屋はメインで4委員会です。

1つ目の委員会は、コミュニティーサービス。17年前、初めてビジネスグループを作ったときはちょうどバブルのときで、アメリカ人の評判は悪いものでした。私たちは名古屋でビジネスをしたかったしコミュニティーにも入りたかったのでチャリティーイベントをやろうと。だから17年前に大きいチャリティーイベントを始めました。コミュニティーサービス・コミッティーはそういうイベントをやっています。

2つ目の委員会はビジネスプログラム。私は大体月1回ぐらい、東京から企業の面白い人、偉い人を呼んで、スピーチを頼みます。今までにお願いした人の中で一番偉い人は、新生銀行のボルテさんです。来週はボーイング・ジャパンの社長ニコール・パイアセキにスピーチを頼みます。ドリームライナーの話は日本で一番詳しい人ですので楽しみです。

3つ目の委員会はリビング・イン・ジャパン。ミート&グリーンのイベントは2か月に1回はあります。毎年秋にはシャンパン・バーを開催します。今年は11月21日、ヒルトンホテルで350名ぐらい集まってボールルームでパーティを行います。名古屋は外国人と日本人の大きな交流のイベントが少ないので、けっこう面白いイベントかなと思います。

4つ目の委員会は、インディペンデントビジネス。名古屋の外国のビジネスマンは中小企業の人が多いのです。東京にはフォーチュン誌トップ100のアメリカの会社がありますけれども、名古屋はアメリカの会社でも、日本の会社でも、中小企業が多いようです。インディペンデントビジネス・コミッティーは、会計のこと日本の法律のことなど、ちょっと具体的なビジネスサポートのセミナーをやります。

毎年春には名城公園でウォーカーソンがあります。名古屋では一番大きなチャリティーイベントだと思います。このイベントは17年前、ロバート会長が始めたものです。「ウォーカーソン」は「ウォーク」と「マラソン」をくっつけた言葉で、アメリカではよくやります。10キロのウォークがあると、参加する友達は1キロ100円程度を寄付します。名城公園でのウォーカーソンの場合は、会社は寄付、個人はチケットを買ってもらいます。名古屋国際学園や名古屋市、愛知県もサポートしています。

私たちが8年前に中部支部を作ったとき、名古屋のビジネスコミュニティーには国際的な会社がいっぱいあるけれども、東京と比べたら国際的なビジネス交流が少なく、土台ができていないと思いました。当然、大企業は自分で国際部を持っているから、在日米国商工会議所はあまりバリューがないと思っています。しかし、中小企業は今から国際企業にならなければいけません。

私は8年間頑張りました、中小企業のレベルで国際ビジネス交流の土台を作りました。名古屋は大きな街ですので会員が100人だけというのは恥ずかしいと思っています。ご興味のある方はぜひ事務所まで連絡してください。